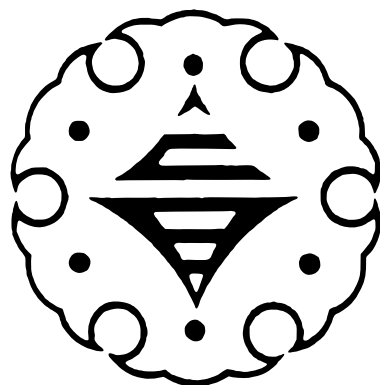


令和5年度

# 学校要覧



## 福井県立盲学校



〒910-0825 福井市原目町39字8番地

TEL(0776)54-5280 FAX(0776)54-5289  
<https://www.fukuipref-sb.ed.jp/>

## 目次

1 沿革の概要	1	14 生徒会組織	10
2 教育目標	2	15 寄宿舍の概要	10
3 重点目標	2	(1) 寄宿舍生数	10
4 研究テーマ	2	(2) 寮生会組織	10
5 各学部の努力目標	2	(3) 寄宿舍日課表	10
6 各校務部の努力目標	3	16 年間行事計画	11
7 設置課程	4	17 校舎平面図	12
8 学級編成と幼児児童生徒数	4	18 寄宿舍平面図	13
9 職員構成	4		
10 教育課程	5		
11 校務分掌	8		
12 日課表	9		
13 幼児児童生徒に関する調査・統計	9		
(1) 視力	9		
(2) 主たる眼疾患	9		
(3) 居住地	9		
(4) 通学方法	9		
(5) 卒業生の進路状況	10		

## 校訓について

この校訓は、創立百周年を記念して幼児児童生徒とその保護者、教職員に公募し、検討を経て選ばれた。

幼稚部から大人まで、幅広い学びあいと、障がいを超えた助けあい、みんなが一体となって奏でるハーモニー（響きあい）を表し、あいには「愛」と「eye」をかけている。

(平成25年9月29日制定)



# 1 沿革の概要

大正	2. 6. 10	長澤小作氏、県教育会経営により佐佳枝上町日赤福井支部内(現在の佐佳枝ビル付近)に福井訓盲学舎を創立 按摩科2年課程設置
	7. 6. 1	鍼灸・マッサージ科4年課程を併設
	9. 7. 21	「鍼術・灸術・按摩術営業取締規制」の規定により県から鍼・灸・マッサージの指定校として認可 県会議事堂(現在の福井西武付近)の車寄せと門衛の休憩所に移転
	10. 10. 10	初の独立校舎として豊島中町の福井師範学校女子部の一角(現在の福井市営球場付近)に新築移転
	14. 4. 1	県立代用校に昇格 福井盲学校と改称
昭和	15. 4. 1	初等部6年課程を設置
	4. 3. 31	県立に移管し福井県立盲学校と改称(聾啞学校と併設となる) 按摩科と鍼灸・マッサージ科を廃止 中等部鍼按科4年課程及び同按(摩)別科2年課程を設置
	11. 5. 1	吉田郡西藤島村字牧ノ島(現在の県立美術館敷地)に新築移転
	22. 4. 8	福井県立盲学校PTAが発足
	23. 4. 1	新制の小学部6年課程と中学部3年課程に移行 小学部に就学義務制実施
	23. 6. 28	福井地震によって校舎・寄宿舎全壊
	24. 3. 31	中等部鍼按科及び按(摩)別科を廃止
	24. 4. 1	福井県盲学校と改称 高等部に理療科(本科)3年課程・理療科別科2年課程・理療科専攻科2年課程を新設
	26. 5. 15	学校給食制度を実施
	27. 6. 10	講堂兼体育館を竣工 地震災害による校舎・寄宿舎の復興工事完了
	29. 4. 1	中学部に就学義務制実施
	30. 8. 1	併設の福井県立ろう学校が分離独立 専任の同校長着任
	32. 3. 2	校歌を制定
	32. 4. 1	福井県立盲学校と改称
	38. 10. 10	学校創立50周年記念式典を挙げる
	41. 4. 1	幼稚部を設置
	47. 4. 1	高等部に普通科(本科)3年課程を設置
	48. 4. 1	高等部の理療科別科を廃止 保健理療科(本科)3年課程を設置
	48. 5. 1	原目町に校舎新築落成
	49. 10. 3	文部省指定重複障害教育実験学校の研究発表会を開催
	50. 4. 1	高等部の理療科(本科)の課程を廃止し、専攻科理療科3年課程を設置
	52. 3. 31	高等部の理療科専攻科2年課程を廃止
	54. 2. 13	校舎内外の盲人誘導点字ブロック敷設工事完了
	54. 5.	本格的な学校間の交流教育の始まり
	55. 11. 6	養護・訓練道路(現在の歩行訓練用道路)の竣工
	60. 6. 14	プールの竣工
	62. 3. 30	パソコン教室の開設
62. 10. 30	第38回放送教育研究全国大会の会場校として研究発表	
平成	2. 4. 19	文部省心身障害児適正就学推進研究指定校に指定
	9. 10.	校舎のリフレッシュ工事開始
	13. 2. 27	文部科学省次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業実施校に指定
	16. 1. 9	校舎のリフレッシュ工事完了
	18. 8. 3	第81回平成18年度全日本盲学校教育研究大会福井大会を開催
	24. 1. 31	教室にエアコン設置完了
	24. 3. 9	正面玄関スロープ屋根設置完了
	25. 8. 8	第1回理療科オープンスクール開催
	25. 9. 1	創立百周年記念教育実践報告会・教育講演会を開催
	25. 9. 29	学校創立百周年記念式典を挙げる
	26. 4. 23	「子どもの読書活動の実践」において文部科学大臣賞受賞
	26. 8. 9	「来て見て知って盲学校」と題し第1回盲学校体験会を開催
	26. 9.	県スマート教育推進事業としてタブレット端末15台導入
	26. 11. 19	優良PTAとして文部科学大臣賞受賞
	28. 1. 10	視覚障がい者を支援する「羽二重ねっと」を設立 記念講演会を開催
令和	3. 12. 23	GIGAスクール事業及び県のICT機器整備事業により幼児児童生徒1人1台端末が実現
	5. 4. 1	高等部専攻科理療科に手技療法コースを設置

## 2 教育目標

視覚に障がいをもつ幼児児童生徒の、調和のとれた人間形成に努め、社会の一員として主体的・積極的に生きる力を育む。

## 3 重点目標

- (1) 自立と社会参加を目指し、一人一人の能力の伸長を図る。
- (2) 個に応じた支援、視覚障がい教育の専門性に基づいた指導の在り方を組織的に研究し、実践する。
- (3) 地域や関係機関との協働を進め、センター的機能の充実を図る。

## 4 研究テーマ

視覚障がい教育の専門性に基づいた指導法の工夫  
～「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業づくり～

## 5 学部の努力目標

### 【幼稚部】

- (1) 生活リズムの確立を目指し、健やかな心と元気な体を育てる。
- (2) 人とかかわりを広げ、自分の気持ちを表現する力を育てる。
- (3) 見る、聞く、触る体験を豊かにし、自分からやってみようとする力を育てる。

### 【小学部】

- (1) 基本的な生活習慣を養い、健康な心と体を育てる。
- (2) 人とかかわりを豊かにし、コミュニケーション能力を育てる。
- (3) 興味・関心を広げ、自ら学び、行動する力を育てる

### 【中学部】

- (1) 日常の学習や行事を通して、自ら学び、自ら考え、行動する力を育てる。
- (2) 人とかかわりを豊かにするとともに、社会生活のルールやマナーを守り、生きる力を育てる。
- (3) 自己の内面を見つめ、相手を思いやる態度を育てる。

### 【高等部普通科】

- (1) 個々の生徒に応じた学習指導に取り組み、自ら考え、行動する力を育てる。
- (2) 集団での活動を通して個性を豊かに伸ばしながら、社会性を養い、生きる力を育てる。
- (3) 自己理解を促し、望ましい進路実現を支援する。

### 【高等部理療科】

- (1) 医療に携わる職業人にふさわしい専門的な知識と技術、高い倫理観、豊かな社会性を身に付けた施術者を育てる。
- (2) 社会自立に必要な自己管理能力と問題解決能力の向上を図る。
- (3) 資格試験に向けて、主体的に学ぶ態度を育てる。

## 6 校務部の努力目標

### 【教務部】

- (1) 個々の実態に応じた柔軟な指導体制づくりに向けて学習環境を整える。
- (2) カリキュラムの適切な編成・運用に努める。
- (3) 学部、校務部、教科との連絡調整を図り、円滑な教育活動・学校運営に努める。

### 【生徒指導部】

- (1) 互いの個性を尊重し、思いやる態度やたくましく生きる力を育む。
- (2) 集団活動への積極的な参加を促し、幼児児童生徒の社会性を育む。
- (3) 保護者や関係機関と連携し、安心した学校生活を送れるよう支援する。

### 【保健部】

- (1) 安全な生活環境を整え、防災への意識を高めるとともに、防災に関する知識と技術を身に付ける。
- (2) 健康の維持・増進を図るために基本的な生活習慣を養い、家庭と連携を取りながら主体的に健康を管理する態度の育成に努める。
- (3) 幼児児童生徒が安定した心の状態で学校生活を送れるよう支援する。

### 【進路指導部】

- (1) 幼児児童生徒の自立と社会参加を目指し、居住地域や関係機関と連携を深める。
- (2) 幼児児童生徒及び保護者のニーズを的確に把握し、教員間で情報を共有し、個に応じた進路支援の充実を図る。
- (3) 個のニーズに応じて、必要な情報の提供及び進路行事の実施に努める。

### 【図書・研究部】

- (1) 視覚障がい教育の専門性を高め、主体的で対話的な授業づくりのための研究・研修活動を推進する。
- (2) 視覚に障がいを有する幼児児童生徒用の各種支援機器・用具の充実を図り、その活用を推進する。
- (3) 学校図書の充実を図り、幼児児童生徒の読書機会の確保に努める。

### 【教育相談部】

- (1) 一人一人の見え方やニーズに応じた教育相談活動に努める。
- (2) 視覚に障がいを有する乳幼児・児童生徒への早期支援につなげるため、関係機関との連携や啓発に努める。

### 【舎務部】

- (1) 基本的な生活習慣の確立と生活自立を目指した支援の充実を図る。
- (2) 集団生活の中で個性を大切にしながらコミュニケーション能力を高め、社会性を培う。
- (3) 安全な生活環境を整えるために、防災や衛生への意識を高める。

## 7 設置課程

課 程		修業年限	教 育 内 容	
幼 稚 部		1～3年	3歳児から5歳児の教育	
小 学 部		6か年	小学校の教育課程に準ずる	
中 学 部		3か年	中学校の教育課程に準ずる	
高 等 部	普 通 科	3か年	高等学校普通科の教育課程に準ずる	
	保健理療科	3か年	高等学校の職業教育を主とする専門学科に準ずる教育課程 (あん摩マッサージ指圧師養成課程)	
	専攻科 理療科	手技療法コース	3か年	高等学校(高等部)の卒業後の専攻課程 (あん摩マッサージ指圧師養成課程)
		鍼灸手技療法コース	3か年	高等学校(高等部)の卒業後の専攻課程 (あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師養成課程)

\* 準ずる教育課程に加え、視覚と他の障がい併せ有する幼児児童生徒を対象に、より個に応じた教育課程を編成している。

## 8 学級編成と幼児児童生徒数

部・科	学 年	学級数	生 徒 数			舎生数
			男	女	計	
幼稚部	4 歳 児	1	0	1	1	0
	幼稚部計	1	0	1	1	0
小学部	小 6	1	1	0	1	1
	小学部計	1	1	0	1	1
高等部	普 1	1	2	1	3	2
	普 1 重	1	0	2	2	2
	普 2	1	1	0	1	1
	保 3	1	2	0	2	1
	専 3	1	0	1	1	1
	高等部計	5	5	4	9	7
合 計	7	6	5	11	8	

## 9 職員編成

職 名	男	女	計
校 長	1	0	1
教 頭	1	0	1
教 諭	10	13	23
養 護 教 諭	0	1	1
栄 養 教 諭	0	1	1
実 習 助 手	0	2	2
講 師	1	1	2
介 助 員	0	1	1
医療的ケア看護師	0	3	3
教育業務支援員	0	1	1
寄 宿 舎 舎 監	3	0	3
寄 宿 舎 指 導 員	1	8	9
寄 宿 舎 宿 直 員	0	1	1
事 務 長	0	1	1
事 務 職 員	2	0	2
事 務 補 助 員	0	1	1
校 務 員	2	0	2
調 理 員	0	2	2
学 校 医	1	0	1
学 校 眼 科 医	1	0	1
学 校 歯 科 医	1	0	1
学 校 薬 剤 師	1	0	1
茶 華 道 講 師	0	1	1
計	25	37	62

※ 臨時的任用・会計年度任用(非常勤)を含む

# 10 教育課程

幼稚部

中学部

年齢	3~5 歳児	学年	教科等	I			II			III		
				1	2	3	1	2	3	1	2	3
領域	20	教 科	国 語	140	140	105	140	140	140			
健 康			社 会	105	105	140						
人間関係			数 学	140	105	140	105	105	105			
環 境			理 科	105	140	140						
言 葉			音 楽	35	35	35	70	70	70			
表 現			美 術	35	35	35	70	70	70			
自立活動			保健体育	105	105	105	70	70	70			
			技術・家庭	70	70	35						
			職業・家庭									
年間39週				外国語(英語)	140	140	140					
年間合計		特別の教科 道徳	35	35	35	35	35	35				
	780	指 合 わ せ 導 た	日常生活の指導				70	70	70	280	280	280
			生活単元学習				105	105	105	140	140	140
			作業学習				140	140	140	70	70	70
		総合的な学習の時間	35	35	35	70	70	70				
	特別活動	35	35	35	35	35	35	35	35	35		
	自立活動	35	35	35	105	105	105	490	490	490		
	合 計	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015		

\*数字は年間時数

小学部

教科等	学年	I						II						III						
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
教 科	国 語	272	280	210	210	175	175	102	140	140	175	175	175							
	社 会			70	90	100	105													
	算 数	136	175	175	175	175	175	102	105	140	140	140	140							
	理 科			90	105	105	105													
	生 活	68	70																	
	音 楽	68	70	60	60	50	50	136	140	140	140	105	105							
	図画工作	68	70	60	60	50	50	68	70	70	70	70	70							
	家 庭					60	55													
	体 育	102	105	105	105	90	90	68	70	70	70	70	70							
	外 国 語					70	70													
特別の教科 道徳		34	35	35	35	35	35	34	35	35	35	35	35							
合 わ せ た 指 導	日常生活の指導							170	175	140	140	140	140	340	350	350	350	350	350	
	遊びの指導													238	280	315	350	350	350	
	生活単元学習							68	70	140	140	175	175							
外国語活動			35	35																
総合的な学習の時間			35	35	35	35														
特別活動	34	35	35	35	35	35														
自立活動	68	70	70	70	35	35	102	105	105	105	105	105	272	280	315	315	315	315		
年間合計		850	910	980	1015	1015	1015	850	910	980	1015	1015	1015	850	910	980	1015	1015	1015	

\*数字は年間時数

高等部  
《普通科》

類 型		A I (2年次より文理を選択)					A II			B				
		A I 文			A I 理									
教 科 ・ 科 目		1年	2年	3年	2年	3年	1年	2年	3年	教科等	学年	1年	2年	3年
国 語	現代の国語	2					4			国 語		4	4	4
	言語文化	2						2	2	社 会		3	3	3
	国語表現		3		2					数 学		3	3	3
	古典探究		2		2					理 科		3	3	3
	現代文 B			3		2				保 健 体 育		3	3	3
	古典 A			2		2				音 楽	2	2	2	2
地 理 歴 史	地理総合		2		2				4	美 術	2	2	2	2
	歴史総合	2					4			英 語		3	3	3
	世界史 B			2						家 庭		2	2	
	日本史 B			4		4				職 業		2	2	4
	地理 A			4		4				特別の教科 道徳		1	1	1
	地理 B			4	4		4	4		総合的な探究の時間		1	1	1
公 民 数	公 共		2		2			4		特別活動 ホームルーム		1	1	1
	倫 理									自 立 活 動		2	2	2
学 数	数 学 I	3					3	2		合 計		30	30	30
	数 学 II		2	2	4									
	数 学 III					5								
	数 学 A	2							4					
	数 学 B		2		1									
理 科	科学と人間生活						2	2		国 語		3	3	3
	物理基礎		2		2					数 学		3	3	3
	化学基礎	2								保 健 体 育		3	3	3
	生物基礎	2							4	音 楽		2	1	1
	物 理					4	4			美 術		2	1	1
	化 学				2	2				作 業 学 習		6	6	6
	生 物			4		4				生 活 単 元 学 習		2	2	2
保 体	体 育	2	3	3	3	3	2	3	3	日常生活の指導		2	2	2
	保 健	1	1		1		1	1		特別の教科 道徳		1	1	1
芸 術	音 楽 I	2						2		総合的な探究の時間		1	1	1
	美 術 I	2	2					2	2	特別活動 ホームルーム		1	1	1
	書 道 I	2						2		自 立 活 動		4	6	6
	音 楽 II			2					2	合 計		30	30	30
	美 術 II													
	書 道 II													
外 国 語	英語コミュニケーション I	3					3	2						
	英語コミュニケーション II		4		4				4	教科等	学年	1年	2年	3年
	コミュニケーション英語 III			5		5				作 業 学 習		4	4	4
	論理・表現 I	2								生 活 単 元 学 習		6	6	6
	論理・表現 II									日 常 生 活 の 指 導		5	5	5
	論理・表現 III									特別活動 ホームルーム		1	1	1
家 庭	家 庭 基 礎		2		2			4		自 立 活 動		14	14	14
	家 庭 総 合			2						合 計		30	30	30
情 報	情 報 I	2					2							
	総合的な探究の時間	1	1	1	1	1	1	1	1					
特別活動	ホームルーム	1	1	1	1	1	1	1	1					
	自立活動	1	1	1	1	1	7	6	5					
合 計		30	30	30	30	30	30	30	30					

※数字は単位数



《保健医療科》教育課程(入学生3カ年)

教科・科目		1年	2年	3年
国語	現代の国語		2	
	言語文化			2
地理	地理総合			2
歴史	歴史総合		2	
公民	公共	2		
数学	数学I	3		
理科	科学と人間生活		2	
	生物基礎			2
保体	体育	3	2	2
芸術	音楽I			2
	美術1			2
外国語	英語コミュニケーションI	3		
家庭	家庭基礎	2		
普通科目・教科小計		13	8	10
保健医療	医療と社会			
	医療概論			2
	人体の構造と機能			
	解剖・生理(解剖)	6		
	解剖・生理(生理)	5		
	運動学		1	
	疾病の成り立ちと予防			
	衛生・公衆衛生		2	
	病理		2	
	生活と疾病			
	臨床医学		4	
	リハビリテーション医学			2
	専門基礎科目小計	11	9	4
	基礎保健医療			
	保健医療理論			1
	東洋医学一般		4	
	臨床保健医療			
	臨床医学総合			2
	フィジカルアセスメント		1	
	物理運動療法		1	
	保健医療臨床論			3
	地域保健医療と保健医療経営			
	保健医療社会学			1
	保健医療基礎実習			
	あん摩実技	4	1	
	マッサージ実技		1	
	指圧実技	1		
総合実習			3	
保健医療臨床実習				
校内臨床実習			4	
校外臨床実習			1	
カンファレンス			1	
総合領域				
保健医療情報		2		
課題研究			3	
専門科目小計	5	13	16	
保健医療教科・科目小計	16	22	20	
特別活動	ホームルーム	1	1	1
自立活動		1	1	1
教科外活動の時間小計		2	2	2
合計		31	32	32

※ 保健医療科における保健2単位を人体の構造と機能で代替、社会と情報2単位を保健医療情報で代替、総合的な探究の時間3単位を課題研究で代替する。

※ 保健医療科2年3年における自立活動は、月～金曜の下校前の10分間を自立活動の時間に設定し、実施する。

《専攻科医療科》教育課程(入学生3カ年)

手技療法コース

教科区分	科目	1年	2年	3年
基礎分野	人間と社会			
	コミュニケーション概論	1	1	
	科学的思考の基盤			
	生化学	1		
	保健医療情報	1	1	
	外国語			
	医学英語	1		
	保健体育			
基礎分野小計	6	3	1	
保健医療(専門基礎分野)	医療と社会			
	医療概論			2
	人体の構造と機能			
	解剖学	7		
	生理学	6		
	運動学		1	
	疾病の成り立ちと予防			
	病理学概論		3	
	衛生・公衆衛生学		3	
	生活と疾病			
	臨床医学		7	
リハビリテーション医学			3	
専門基礎分野小計	13	14	5	
保健医療(専門分野)	基礎保健医療			
	保健医療理論			1
	東洋医学一般	3	3	
	臨床保健医療			
	臨床医学総合			2
	フィジカルアセスメント		1	
	物理運動療法学		1	
	保健医療臨床論			5
	地域保健医療と保健医療経営			
	保健医療社会学			1
	保健医療基礎実習			
	あん摩実技	6	2	
	マッサージ実技		1	
	指圧実技	1		
	総合実習			3
	保健医療臨床実習			
	校内臨床実習			1
校外臨床実習			2	
カンファレンス			1	
総合領域				
保健医療情報	1	1		
課題研究			4	
専門分野小計	11	13	25	
保健医療教科・科目小計	30	30	31	
自立活動	1	1		
教科外活動の小計	1	1	0	
合計	31	31	31	

鍼灸手技療法コース

教科区分	科目	1年	2年	3年
基礎分野	人間と社会			
	コミュニケーション概論	1	1	
	科学的思考の基盤			
	生化学	1		
	医療情報	1	1	
	外国語			
	医学英語	1		
	保健体育			
基礎分野小計	5	3	0	
保健医療(専門基礎分野)	医療と社会			
	医療概論			2
	人体の構造と機能			
	解剖学	6	1	
	生理学	4		
	疾病の成り立ちと予防			
	病理学概論		2	
	衛生・公衆衛生学		2	
	生活と疾病			
	臨床医学総論			3
	臨床医学各論			5
リハビリテーション医学			2	
専門基礎分野小計	10	13	4	
保健医療(専門分野)	基礎理療学			
	理療理論			3
	経絡経穴概論	3	1	
	東洋医学概論	2	1	
	臨床理療学			
	臨床医学総合			1
	フィジカルアセスメント			2
	物理運動療法学			2
	理療臨床論			4
	地域理療と理療経営			
	理療社会学			1
	理療基礎実習			
	あん摩実技	6		
	マッサージ実技		1	
	指圧実技	1		
	はり実技	3	2	
	きゅう実技	1	1	
総合実習			4	
理療臨床実習				
校内臨床実習			12	
校外臨床実習			2	
カンファレンス			1	
総合領域				
課題研究			3	
専門分野小計	16	15	27	
理療教科・科目小計	31	31	31	
教科外活動の時間小計	0	0	0	
合計	31	31	31	

※ 保健医療情報に係る基礎的内容を基礎分野で、保健医療の専門的で発展的内容を専門分野「総合領域」で履修する。

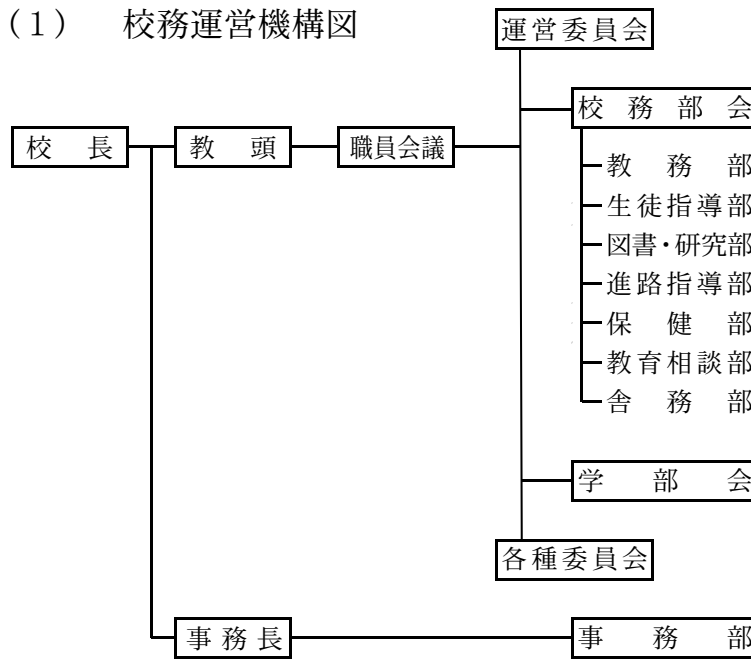
※ 総合領域(大学設置基準10単位以上)は、「保健医療情報」4単位(同)、「課題研究」9単位(同)で構成する。

※ 総合領域10単位(大学設置基準)は、「基礎理療学」6単位(同)、「課題研究」6単位(同)で構成する。

※ 両コースともに学年別履修単位数は、学習指導要領による年間35時間で換算した単位数で表す。

# 11 校務分掌

## (1) 校務運営機構図



各学部	幼中高等 小学部 普通科 保健科 専攻科 学療法科 部部部 部部部
-----	--

各種委員会	危機管理委員会 ヨン整委員会 予算調整委員会 リキュラム編成委員会 校内就学指導委員会 生徒指導委員会 研究推進委員会 情報管理委員会 入試準備委員会 転入学委員会 学校保健委員会 学校安全委員会 学校給食委員会 医療的ケア委員会 衛生委員会 いじめ対策委員会 学校評価委員会
-------	--

## (2) 校務分掌



※学科、専門研究部を横断した盲学校体験会企画委員会を組織し、学校全体の取組として、盲学校体験会を企画・運営。

※福井県視覚障がい者支援ネットワーク「羽二重ねっと」の校内委員会として、羽二重ねっと委員会を組織し、事務局として支援。

## 12 日課表

	小学部平常授業	中・高等部平常授業
S H	8:35 ~ 8:40	8:35 ~ 8:40
1 限目	8:45 ~ 9:30	8:45 ~ 9:35
2 限目	9:45 ~ 10:30	9:45 ~ 10:35
3 限目	10:45 ~ 11:30	10:45 ~ 11:35
4 限目	11:45 ~ 12:30	11:45 ~ 12:35
昼 食	12:30 ~ 13:20	12:35 ~ 13:20
5 限目	13:25 ~ 14:10	13:25 ~ 14:15
6 限目	14:25 ~ 15:10	14:25 ~ 15:15
清 掃	15:20 ~ 15:35	15:20 ~ 15:35
S H	15:40 ~ 15:50	15:40 ~ 15:50
7 限目		15:40 ~ 16:30

## 13 幼児児童生徒に関する調査・統計（令和5年4月1日現在）

### (1) 視 力

学 部	区 分	盲			準 盲	弱 視	高 度 視機能障害	計
		0・光覚	手動	0.01~ 0.02未満	0.02~ 0.04未満	0.04~ 0.3未満		
幼 稚 部						1		1
小 学 部						1		1
中 学 部								0
高 等 部	普 通 科	1	1		2	2		6
	保 健 理 療 科					2		2
	専 攻 科 理 療 科	1						1
計		2	1	0	2	6	0	11

○不同視の者はよい方の視力（矯正の場合も含む）、片眼測定困難者は両眼視力を表記。

○前年度在学者は令和4年10月測定の視力を表記。

### (2) 主たる眼疾患

部 位	症 状	人 数
眼 球 全 体	緑 内 障	2
角 膜 疾 患	角 膜 混 濁	1
網 膜 疾 患	網 膜 芽 細 胞 腫	1
	網 膜 色 素 変 性 症	1
視 束 視 路 疾 患	視 神 経 萎 縮	4
	視 神 経 炎	1
	そ の 他	1
計		11

### (3) 居住地

市 町 村 名	人 数
福 井 市	9
あ わ ら 市	1
越 前 市	1
計	11

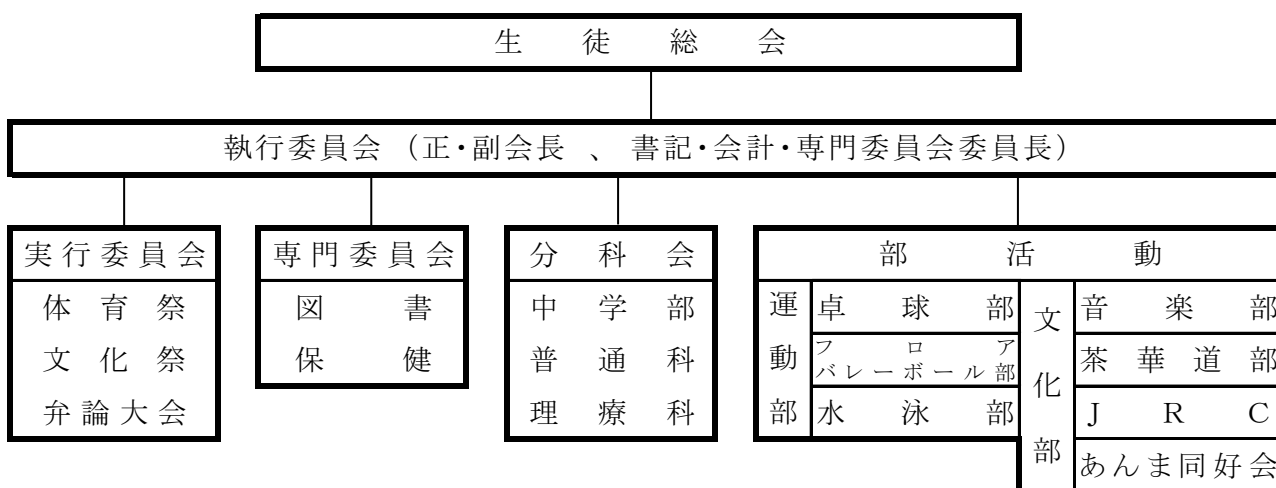
### (4) 通学方法

自家用車	3
自家用車+登下校バス	3
自家用車+登下校バス+公共交通機関+徒歩	3
登下校バス+公共交通機関+徒歩	2

(5) 卒業生の進路状況

年度	科	施術所開設	施術所勤務	病院勤務	介護施設勤務	一般企業勤務	本校 保理科・ 専攻科へ	他校へ 進学	施設利用		その他
									入所	通所	
2	R 普										
	R 保									1	
	R 専		1		1						
3	R 普								1		
	R 保					1					
	R 専										
4	R 普									1	
	R 保					1					
	R 専										
計		0	1	0	1	2	0	0	1	2	0

14 生徒会組織

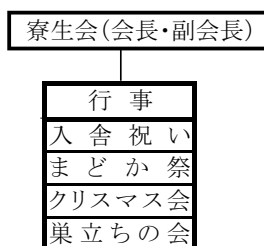


15 寄宿舎（まどか寮）の概要

(1) 寄宿舎生数

学部		区分		
		男	女	計
幼稚部		0	0	0
小学部		1	0	1
中学部		0	0	0
高等部	普通科	3	2	5
	保健理療科	1	0	1
	専攻科理療科	0	1	1
計		5	3	8

(2) 寮生会組織



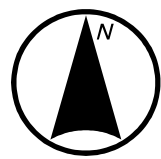
(3) 寄宿舎日課表

起床	6:40
清掃	7:00
朝食	7:30~8:00
登校	8:20
入浴	15:30~20:30
夕食	17:30~18:30
自由時間 学習時間	19:00~22:00
消灯	22:00

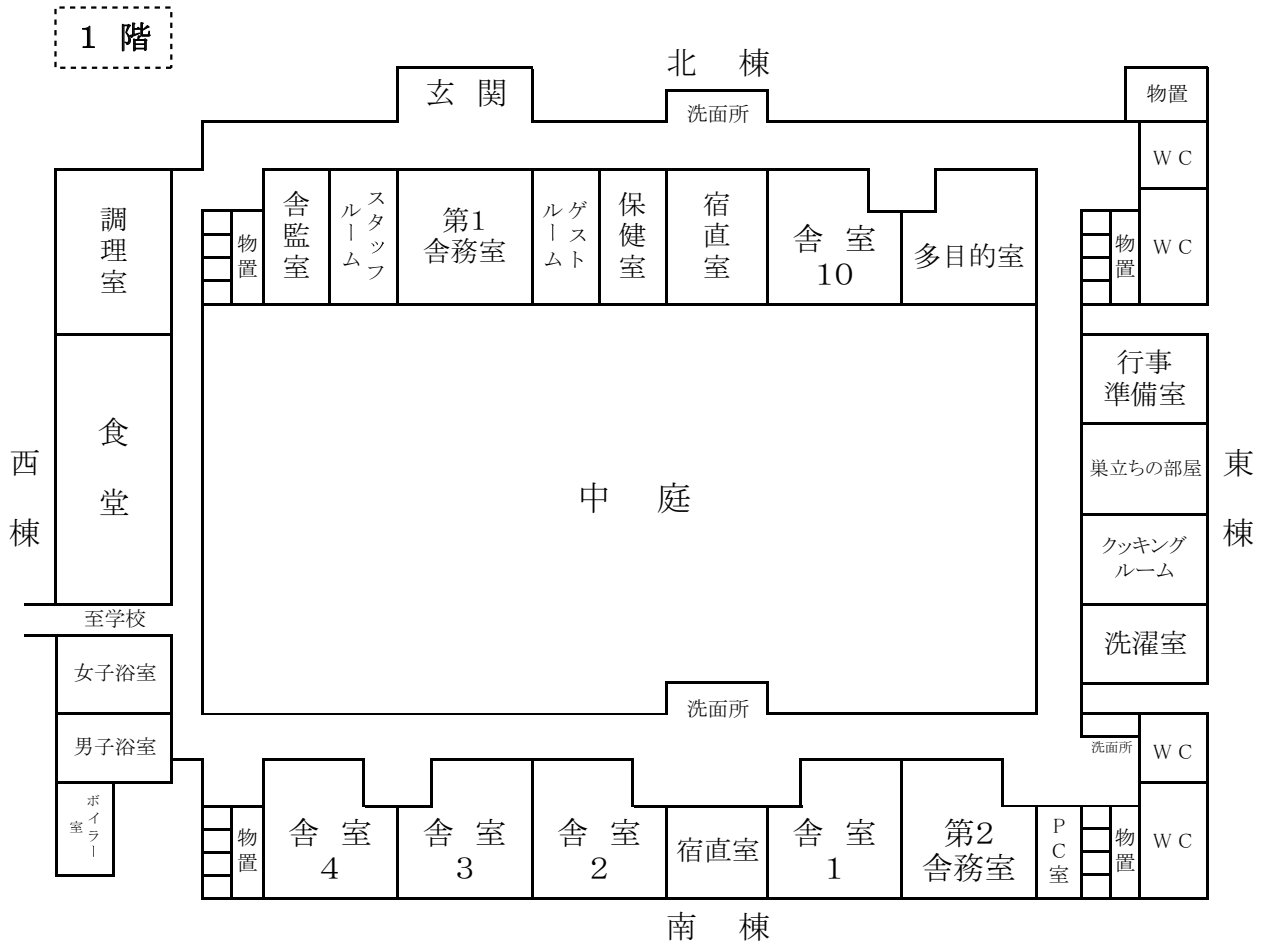
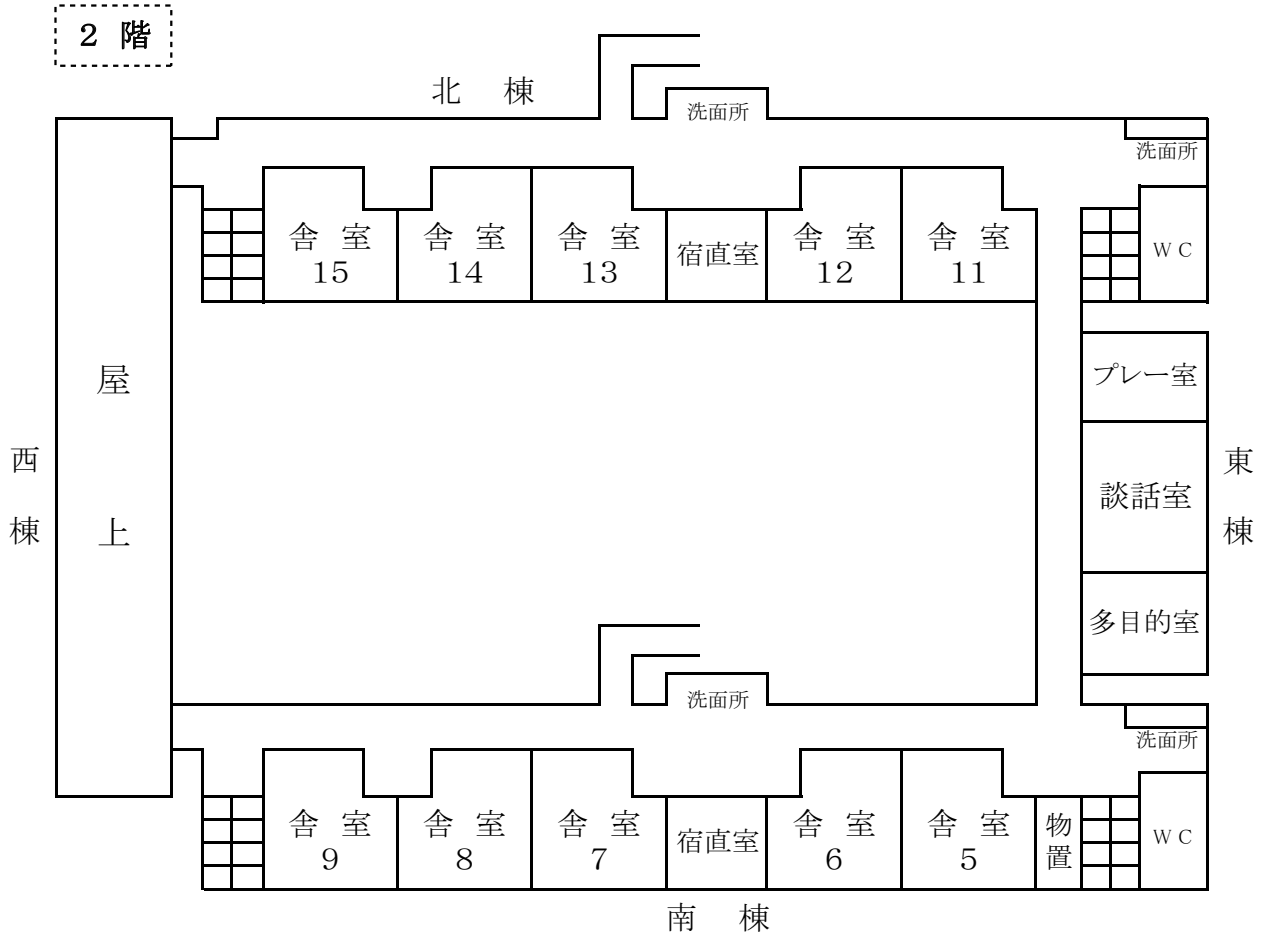
# 16 年間行事計画

	全 般	幼・小学部	中 普 部	理 療 科	舎 務 部
4月	新任式、入学式、始業式 (7) 進路希望調査 (7~17) 身体計測・視力・聴力検査 (13) 手引き・白杖歩行研修 (13) 心電図検査 (24) 第1回避難訓練 (26) PTA総会、授業参観 (30)	入学・進級お祝い会 (12) 全国学力・学習状況調査 (小6 18)	生徒会オリエンテーション (10) 生徒会専門委員会 (10) 生徒総会 (13)	理療科オリエンテーション (7) 生徒会オリエンテーション (10) 生徒会専門委員会 (10) 生徒総会 (13)	はじまりの会 (10) 寮生会オリエンテーション (10) 火災通報訓練 (11)
5月	保護者面談週間 (11~18) 体育祭 (13) 内科検診、結核検診 (18) 眼科検診 (26)	さつまいも苗植え (中旬)		求職登録 (下旬)	お楽しみ夕食 (22) 避難訓練事前指導週間 (29~6/2) POP会 (29)
6月	歯と口の健康週間 (4~10) 耳鼻科検診 (6) 近畿盲学校フロアバレーボール大会 (7) 近畿盲学校弁論大会 (9) 歯科健康診断 (22) 授業公開週間 (26~30) 学校見学会 (30・7/1)	校外学習 (小 未定) 遠足 (幼 未定)	校内弁論大会 (5) 前期中間考査 (16~20) 生徒会専門委員会 (20) 校外学習 (普 未定)	校内弁論大会 (5) 前期中間考査 (16~20) 生徒会専門委員会 (20) 職場見学 (27)	避難訓練 (5) まどかウィーク (26~30)
7月	大掃除 (19) 終業式 (20) 近生連夏季研修会 (21) 近畿盲学校水泳大会 (24) 搬送法訓練 (未定) 第2回避難訓練 (未定)	校外学習 (小 未定)	職場見学 (普2 未定) 夏季休業中補習	理療科オープンキャンパス (8) 進路講演会 (13) 夏季休業中補習	寮生会掃除週間 (13~19)
8月	進路学習会・PTA奉仕作業 ・中高生サマースクール (26) 新規就職者巡回指導 (上旬) 進路啓発活動 (未定) 学校面談 (未定)	幼・小のつどい (上旬)	夏季休業中補習	職場見学実習 (未定) 夏季休業中補習	不審者対応訓練 (18)
9月	始業式 (1) 視力測定 (26~29) 近畿盲学校ゴールボール大会 (28)	校外学習 (小 未定)	前期期末考査 (21~25) 生徒会専門委員会 (25) 生徒総会 (28) 校外学習 (普 未定)	前期期末考査 (21~25) 生徒会専門委員会 (25) 生徒総会 (28) 遠足 (29)	夕涼み会 (11) お月見週間 (25~28)
10月	文化祭・110周年記念式 (14) 眼科検診 (20) 点字週間 (24~30) 点字記念式 (31)	修学旅行 (小 24・25)	現場実習説明会 (普 未定)	第1回永平寺町理療実習 (6) 全国産業教育フェア (28・29)	避難訓練事前指導 (12~18) 避難訓練 (19) お楽しみ夕食 (30)
11月	読書週間 (1~11) 授業参観週間 (6~10) オートムスクール (11) 歯科健康診断 (16) 第3回避難訓練 (未定) 校内マラソン大会 (未定)	焼きいも会 (上旬)	校外学習 (普 未定) 宿泊学習 (普1・2) 現場実習 (普1 未定) 職場見学 (普1・2 未定)	理療科オープンキャンパス (3) 第1回理療科校内模試 (18・19)	POP会 (未定)
12月	大掃除 (7) 終業式 (22)	校外学習 (小 未定)	後期中間考査 (5~7) 生徒会専門委員会 (7) 進路講演会 (未定) 冬期休業中補習	後期中間考査 (5~7) 生徒会専門委員会 (7) リハ施設見学 (11) 冬期休業中補習	クリスマス会 (11) 寮生会掃除週間 (18~21)
1月	始業式 (9) 給食感謝祭 (22) 給食週間 (22~26) 近畿盲学校卓球大会 (25)	新年会 (上旬) 校外学習 (小 未定)	冬期休業中補習 学年末考査 (卒) (26~30) 生徒会専門委員会 (30)	冬期休業中補習 第2回理療科校内模試 (5・6) 学年末考査 (卒) (26~30) 生徒会専門委員会 (30)	新年会 (9) 避難訓練事前指導 (29) POP会 (未定)
2月	入学者選考 (上旬) 学校保健委員会 (未定)			あはき師国家試験 (24・25) 地域理療校外実習 (28)	節分会 (1) 避難訓練 (5)
3月	大掃除 (7) 卒業式 (8) 点字ブロック理解推進運動 (10) 修了式、離任式 (22) 合格者登校日	卒業生に贈る会 (上旬)	学年末考査 (在) (1~5) 生徒総会 (5) 校外学習 (普 未定)	学年末考査 (在) (1~5) 生徒総会 (5)	巣立ちの会 (5) 寮生会掃除 (21)

# 17 校舎平面図



# 18 寄宿舎平面図



# 点字の読み方一覧表

## (50 音)

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ
タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ
ヤ		ユ		ヨ
ラ	リ	ル	レ	ロ
ワ	ヰ		ヱ	ヲ
ン				

## (拗音)

キャ	キュ	キョ
シャ	シュ	ショ
チャ	チュ	チョ
ニャ	ニユ	ニョ
ヒャ	ヒユ	ヒョ
ミャ	ミュ	ミョ
リャ	リュ	リョ
ギャ	ギユ	ギョ
ジャ	ジュ	ジョ
ビャ	ビユ	ビョ
ビャ	ビユ	ビョ

## (特殊音)

イエ	シエ	ジエ	チェ
ウィ	ウエ	ウォ	
クァ	クイ	クエ	クォ
グァ			
ツァ	ツイ	ツエ	ツォ
ファ	フィ	フェ	フォ
ヴァ	ヴィ	ヴェ	ヴォ
ティ	ディ	デュ	ドゥ
テュ	デュ	デュ	ヴュ
ヴ			

## (濁音・半濁音)

ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ
ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ
ダ	ヂ	ヅ	デ	ド
バ	ビ	ブ	ベ	ボ
パ	ピ	プ	ペ	ポ

## (記号)

長音	促音	中点	縦き	句点	読点	?	/
棒線	小見出し符	点訳者挿入符	ふたえカギ	二重カッコ			
カッコ							

## (アルファベット)

外字符	a	b	c	d	e	f	g	h	
i	j	k	l	m	n	o	p	q	r
s	t	u	v	w	x	y	z		
大文字符	二重大文字符	外国語引用符							

## (数字)

数符	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
小数点	1.2					7ホストロー			93	
分線			1/2				+	-	x	÷

## (その他)

%	&	ギリシャ文字	α	β	γ
---	---	--------	---	---	---



# 校歌

作詞 加藤与次兵衛  
作曲 大給正夫

一、はらばらと 越前平野

九頭竜の 流れにゆく

ならび立つ われらの校舎

伝統は 永久にかがやく

二、虫の音や 花の薫りに

天地は よろこびに満ち

若人の 希望にもえつ

善く生くる 道を学ばん

三、体きたえ 心を清め

もろもろの 科学と技術

身につけて いざやわれらは

美しき世の 花を咲かせん

## 校章のいわれ



福井と関係の深い「雪の輪」に、点字の「六つの点」を分散させ、中央には図案化した「盲」の字をおいたものである。

(昭和31年12月24日制定)

## 〈交通案内〉



1. JR 福井駅から車で13分。
2. JR 福井駅東口、えちぜん鉄道福井駅より、勝山永平寺線に乗車。追分口下車、徒歩15分。
3. JR 福井駅西口バスターミナル(①番のりば)で、京福バス県立病院方面行きに乗車、県立病院で円山重立乗合タクシーに乗り換え、盲学校前下車。